

青島広志の第8回アットホームコンサート

クリスマスの贈りもの

～思い出の名曲とともに～



「題名のない音楽会」「世界一受けたい授業」などのTV番組でおなじみの青島広志がお贈りするクリスマスコンサート!! 群響と愉しむ名曲の夕べをぜひお楽しみください。

第1部

- ・ワーグナー／歌劇《タンホイザー》から 歌の殿堂をたたえよう
- ・マスネ／歌劇《タイス》から 幻想曲 (Vn.Solo 伊藤文乃)
- ・ビゼー／《アルルの女》から メヌエット・ファランドール
- ・ストラヴィン斯基／バレエ《火の鳥》(1919年版) から 王女のロンド・カスチュイの凶悪な踊り・終曲

第2部

「みんなのうた」60周年

おお牧場はみどり・おおフレネリ

調子をそろえてクリック クリック クリック・ドナドナ・手のひらを太陽に

なつかしいアニメの歌

鉄腕アトム・《アルプスの少女ハイジ》から おしゃて・《となりのトトロ》から さんぽ
古関裕而／あこがれの郵便馬車

福田和禾子／北風小僧の寒太郎

讃美歌集

神の御子は・荒野の果てに・もろびとぞりて・聖夜
尚、曲目は変更になる場合がございます。



(構成・指揮・お話) 青島広志

(演奏) 群馬交響楽団

(ソプラノ) 赤星啓子

(テノール) 小野 勉

■コンサート開催にあたり■

●新型コロナウイルス感染症について、政府・自治体・関係諸機関から示される正確な情報収集に努めるとともに、感染拡大防止に細心の注意を払いコンサートを開催いたします。

●開催におきましては、ホール管理者と連携の上、可能な限りの安全策を講じてまいりますが、ご来場のお客様にも会場内におきましては、感染拡大防止へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●感染拡大防止のため、ご来場者のお名前と連絡先をうかがいます。(いただいた情報は必要に応じて保健所等の公的機関へ提供させていただく場合があります)

●当日、体温37.5度以上の熱のある方、発熱により平熱以上の方、体調に不安がある方のご来場はお控えください。



2021年 12月23日(木)
午後6時半開演(午後5時半開場)

★お申し込み方法は裏面をご覧ください。

■主催／上毛新聞社 ■特別協賛／NEXUS株式会社

■後援／群馬県、群馬県教育委員会、高崎市、高崎市教育委員会、群馬テレビ、エフエム群馬、ラジオ高崎、まえばしCITYエフエム、エフエム太郎、FM OZE

会場

高崎芸術劇場 大劇場

高崎市栄町9-1 ☎027-321-7300

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

お問い合わせ

上毛新聞社 高崎支社 営業部
☎027-362-4341 (平日午前9時～午後5時)

※抽選に伴う当落のお問い合わせはご遠慮ください。

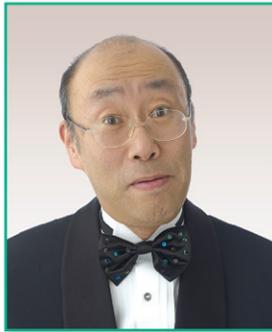
第8回アットホームコンサート クリスマスの贈りもの

～思い出の名曲とともに～

無料ご招待



青島広志（構成・指揮・お話）



©Gakken Plus

1955年東京生まれ。東京藝術大学および大学院修士課程（作曲）を首席で修了。修了作品のオペラ「黄金の国」（原作：遠藤周作）が同大図書館に購入され、過去2回の東京都芸術フェスティバル主催公演となる。作曲家としては「火の鳥」（原作：手塚治虫）、「黒蜥蜴」（原作：三島由紀夫）など、これまでに作曲した作品は400曲を超える。ピアニスト・指揮者としての活動も48年を迎える。コロナにも負けずコンサートやイベントのプロデュースを数多くこなしている。テレビ「題名のない音楽会」「世界一受けたい授業」などに出演。他にもイラストや書籍執筆などの仕事も数多く手がけている。東京藝術大学講師、洗足学園音楽大学客員教授。日本現代音楽協会、作曲家協議会、東京室内歌劇場会員。

赤星啓子（ソプラノ）



武蔵野音大及び同大学院修了。第2回日本声楽コンクール入選。二期会『メリー・ウィドウ』ヴァランシェンヌ、『魔笛』パパゲーナ、『天国と地獄』キューピット、『コジイ・ファン・トゥッテ』デスピーナ、京王オペレッタ『こうもり』アデーレ、『ウイーン気質』ペピ、東京室内歌劇場『火の鳥』カジカ、他多くのオペラに出演。東京フィル、読売日響、日本フィル、新日本フィル、九響等との共演や『題名のない音楽会21』に出演。昭和音大講師。二期会会員。東京室内歌劇場会員。

小野 勉（テノール）



都立八潮高卒。高一の冬、とても可愛らしい先輩に誘われて合唱部に入る。これが後に音楽の道を選ぶきっかけとなる。偶然にも青島広志氏に見出され、「黄金の国」でオペラデビュー。2001年第12回奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門第3位入賞。群馬交響楽団、大阪交響楽団、アンサンブル金沢ほかと共に演。テノールとして、童謡からオペラアリアまで幅広いレパートリーを持ち、さまざまな場所にその歌声を提供している。



群馬交響楽団 Gunma Symphony Orchestra

1945年戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指して創立。1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めめた。1947年から始めた移動音楽教室は、2020年度までに延べ642万人を超える児童・生徒が鑑賞し、1982年からは高校音楽教室も開催されている。1981年から群馬県の支援により音楽活動を充実させ、1994年には「プラハの春国際音楽祭」、「ウイーン芸術週間」から同時に招待を受け4カ国を巡る海外公演を実現。2003年NHKテレビ番組「プロジェクトX～挑戦者たち～」で楽団の草創期が紹介され、2004年に天皇皇后両陛下、デンマーク國女王陛下同王配殿下をお迎えしての移

動音楽教室を開催し、2014年には定期演奏会が500回に達した。群馬交響楽団は、定期演奏会、移動音楽教室をはじめ幅広い音楽活動を展開し、群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されており、2020年に創立75周年を迎えた。また、2019年9月に開館した「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、小林研一郎ミュージック・アドバイザーのもと、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している。1966年「朝日・明るい社会賞」、1983年 文部大臣「地域文化功労者」団体表彰、1989年 第11回山本有三記念「郷土文化賞」、1994年「日本文化デザイン賞」、1995年「第4回日本生活文化大賞特別賞」、2003年 日本放送協会「関東甲信越 地域放送文化賞」、2017年「県民芸術祭40周年記念表彰」、2021年「サントリー地域文化賞」。

お申し込み方法

右記QRコードからの応募フォームに、代表者の ①郵便番号・住所 ②氏名(ふりがな) ③年齢 ④電話番号
⑤過去の参加回数 ⑥同行者(最大4人まで)の氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、過去の参加回数を記入してください。

- はがき（〒370-0006 高崎市問屋町2-3-6
上毛新聞社高崎支社「クリスマスコンサート係」と
- ファックス(027・362・9932)でも受け付けます。

未就学児は不可。重複応募はすべて無効。締め切りは11月15日(必着)。

応募多数の場合は抽選し、指定席チケットの発送をもって発表に代えさせていただきます。

※ご記入いただいた情報は運営、各種連絡の目的に利用することがありますが、第三者に公開するものではありません。

■主催／上毛新聞社

■特別協賛／NEXUS株式会社

●お申し込み用コード

